心願成就

石鎚社報

発行所
〒793-8555
愛媛県西条市西田甲797番地
石鎚神社・石鎚本教
電話（0897）55-4044

先達通信号

霊峰　石鎚山
お山へ行こう！

御神像奉持団体の益荒男たち　先達会符一番二番が揃いて
（令和4年7月1日　中予崇敬組合）

皇紀二六八三年
令和五年
癸卯（みずのとう）

新しい時代をつくる！

石鎚神社　第十六代　宮司
石鎚本教　第　六代　管長
武智　正人

御山開き大祭を目前に迎え謹んで皇室の弥栄と日本国の安泰先達信徒の皆さまのお幸せをお祈り申し上げます。

本年からは、通常の体制でお山開き大祭をご奉仕します。お誘いあわせご来山ください。

長かった冬の時代。世界を覆った禍事も随分と薄らいできました。私たちの心にも日々の暮らしにも、いよいよ〔春〕がやって来ました。我々が元の暮らしを取り戻すことが、禍事を過去のものにしてゆくと信じています。

新しい時代をつくる！

まもなく御山開きを大祭。本年からは通常の体制でお山開き大祭をご奉仕します。そして、御山開き大祭の新しい時代をつくりましょう。

正月でも春でも秋でも、法螺貝の音を聞くと、御山開きのあの霊気を思い出します。あの空気を共有したい、子供達にも感じて欲しい、受け継いでほしい。その為のお願いをお伝えするのが、この誌面でもあろうと思います。

お山開き大祭、霊気の満ちるあの御山へ、お一人でも多くの方を。そして新しい時代をつくる。どうぞ親や先祖が感じたあの空気、お一人でも多くの方に感じてもらうため、オール石鎚で、お声掛けを致しましょう。

お山に行こう！

霊峰石鎚山の神様の御祭は、未来永劫　永遠に行われます。

全てを祓う　祓い清める。その思いで懸命にご奉仕を致します。今日を健康で迎える事の出来た「感謝」を　そして　「祈り」を御山で奉りましょう。

まずは地元のお祭へ

崇敬組合の総会や、所属される教会　遥拝所　講社のお祭りにはぜひご参加しましょう。お住まいの地域にて、お神間との結束を固めましょう。そしていよいよ迎える御山開き大祭、お揃いでご参拝ください。

久し振りの御山、参道をご一緒に歩みましょう。その準備を、ご一緒に始めましょう。

【公（おおやけ）の祈り】を

我家と同時に隣家の幸せを、我国と同時に他国の平和を　私たちがお互いの幸せを祈ることが出来れば、争いは起きません。どうぞ皆さま、御山へ。今〔公の祈り〕の時です。

土小屋遥拝殿
御鎮座五十周年　奉祝奉賛会

御屋根の葺替えを始めとする工事が進んでいます。全国から御浄財をお寄せ戴き、本当に有難く存じます。

四月にスカイライン開通後に工事は再開。大神様の御社殿として相応しい改修を行います。そして大神様の御祭に、信徒の皆さまの応援に、一層努めて参ります。

今後もお見守りくださいますよう、誰んでお願いを申し上げます。

武智、拝。

土小屋遥拝殿の作業風景

令和五年　夏山開き大祭日程ご案内

【六月三十日（金）午前七時半】
御神像本社出御祭
三体の御神像が大保木・石鎚両氏子の皆様により御輿に担がれ成就社へご出発。

【同　午後三時半】
御神像成就社著御祭
三体の御神像が成就社にご到着。

【七月一日（土）午前六時半】
御神像成就社出御祭

【同　午前七時　出御】
三体の御神像が信徒に背負われ、頂上社を目指します。

【同　午前十時】
初日祭
三体の御神像が頂上社にご到着。各社にて初日祭が行われます。
（祭典後、成就社にて、もち投げあり。）

【二日（日）】
この日より女人登拝開始

【三日（月）】
道後温泉源泉を以て御神像御身拭い神事。四社にて。

【五日（水）午前十時】
中日祭
各社にて中日祭が行われます。
（祭典後、成就社にて、もち投げあり。）

【七日（金）午前十時】
成就社にて「当病平癒祈願祭」が行われます。

【七日（金）午後七時
成就社七夕】
夜の神事にて「神楽舞奉納」があります。是非各旅館にご宿泊し、ご参列下さい。

【同　本社　七夕】
短冊に願いを込めて。
本社・本殿に短冊を準備しています。
（数に限り有り）
皆様のご参拝をお待ちしています。

【十日（月）午前十時】
終了祭
各社にて終了祭が行われます。

（6月30日　本社）

（6月30日　成就社）

（7月1日　成就社）

（7月3日　道後お湯奉納）

（本社　七夕）

（写真は全て、コロナ禍前のものです。）

【十日（月）午前十一時半】
御神像頂上社出御祭

【同　正午　出御】
頂上社にて御神像出御祭が行われ、三体の御神像は信徒に背負われ成就社へと下向されます。

【同　午後二時頃】
御神像成就社著御祭
三体の御神像が成就社にご到着、勇壮なお練りが行われます。
（成就社に御神像が到着後、もち投げあり。）

【十一日（火）午前七時】
御神像成就社出御祭
三体の御神像が大保木・石鎚両氏子の皆様により御輿に担がれ本社へご出発。

【同　正午頃】
御神像本社著御祭
御神像が本社にご到着。後、御神像拝戴神事が行われます。

（7月10日　成就社）

（7月11日　本社）

御神像拝戴に於ける心得

石鎚毘古大神様の御神徳を三体の御神像に表しております。

和魂（にぎみたま）…玉持、仁の御神徳を表します。家内安全、当病平癒を守ります。
奇魂（くしみたま）…鏡持、智の御神徳を表します。農業、工業、商業、漁業の繁栄、学業成就を守ります。
荒魂（あらみたま）…剣持、勇の御神徳を表します。勇気、忍耐をすすめ、悪事を除き、危機から守ります。

作法は各教会・遙拝所にて独自の作法があればそれに倣いましょう。なお、左記の事柄については守るべき作法となります。

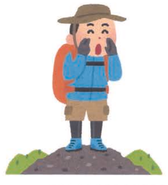
一、奉仕者は御山衣（おやまぎ）を着用。
一、拝戴者も御山衣が望ましい。
一、仁（玉持ち）智（鏡持ち）勇（剣持ち）の御神像の順に拝戴を進める。
一、御神像は、片手で奉持しない。
自分の胸の高さ以上にて奉持する。
御神像の頭部、首部には、手を触れない。
一、拝戴は拝受者の背中のみとする。
身体の正面（吐く息がかかる）
腰より下（不敬である）は拝戴しない。
一、御神像の写真、ビデオ撮影等は不敬である。
絶対厳禁とする。

以上の心得を必ず守られ、素晴しいお山開大祭・御神像拝戴でありますようお願い致します。

石鎚山
お山開き案内人

石鎚山ってどんなとこ？

どなたでもどうぞ



石鎚山の事を知りたいなぁ…
・お山の植物を見てみよう！
・お山の動物を知ろう！
・お山の神様の話を聞こう！
・神社について聞こう！
・知りたい事を聞いてみよう！

と　き：7月1日～9日
ところ：石鎚山成就地区周辺
時　間：1回　30分～90分
参加料：1人300円からの活動協力金
受　付：石鎚神社成就社放送室

お問合せ：NPO法人石鎚森の学校
曽我部 090－8283－8378
西条市西田甲797番地
http://ishizuchi.net/
縁わく石鎚

特別協力：石鎚神社
後援：愛媛県、西条市、愛媛県石鎚山系エコツーリズム推進協議会、西条市観光物産協会

あなたは一晩にいくつ流れ星を見たことがありますか☆彡

「風が頬を刺し、僅かな緊張の中迎える御来光
自分まで新しくなったよう」

「雲海に包まれる、下界と離脱した幻惑感」

頂上に泊まった人だけが
見られる景色がある

「ブロッケン現象
霧に写る自分の影が虹色に、感動します」

「天狗岳にかかる虹」

さあ、
お山へ行こう

石鎚神社 頂上山荘
料金　大人税込9,000円　小学生5,500円　幼児0円
（1泊2食、税込み）
※先達会符を頂上までご持参の方は、上記価格より500円引
営業期間　毎年5月1日～11月3日

頂上山荘の予約お問合せ番号
080-1998-4591

石鎚神社　中宮土小屋遥拝殿　御鎮座五十周年奉祝　改修工事奉賛会

改修工事費
①銅板御屋根の葺き替え　五、二〇〇万円
②木材外壁部の張り替え・防水対策工事　一、八〇〇万円
③周辺整備　五〇〇万円
合計　七、五〇〇万円

奉祝費
一、奉祝大祭、奉祝式典、殿内掲額、事務費、予備費　一、〇〇〇万円

総合計　八、五〇〇万円

ご奉賛頂きました皆様へは、下記の対応をさせていただきます。

奉賛金額	ご芳名	銅板記名	御神札	記念品	感謝状	掲額	ご案内
2,000円未満	○						
2,000円以上	○	○					
1万円以上	○	○	○				
5万円以上	○	○	○	○			
10万円以上	○	○	○	○	○	○	○
20万円以上	○	○	○	○	○	○	○
30万円以上	○	○	○	○	○	○	○
50万円以上	○	○	○	○	○	○	○
100万円以上	○	○	○	○	○	○	○

◎ご芳名　全てのご奉賛者のご芳名は、土小屋遥拝殿に永久保存
◎銅板記名　銅板へお名前を記名
※銅板記名応対は、御屋根葺き替え完成直前まで。
◎銅板奉納　※１口・2,000円。・本社、土小屋遥拝殿社頭にて。
・お名前の記入は1名とさせていただきます。
・受付は、お世話人様を通じて。
※下記は、工事完成後に応対させて頂きます
◎御神札　本奉賛会にて特別に奉製された御神札
◎記念品　本奉賛会、記念品
◎感謝状　本奉賛会、感謝状
◎掲額　土小屋遥拝殿内に、ご芳名を掲額
◎ご案内　奉祝大祭にご案内

【御山開き大祭 神事は例年通り 斎行します】 令5.4.15.

お山に行こう！！

霊峰石鎚山　お山開き大祭は、例年通り斎行します。

［新しい時代をつくる！］

○頂上社、成就社、土小屋遥拝殿、本社にて、神事を例年通り厳修します。
お誘いあわせご参拝を！　感謝とお祈りをしましょう！
○7月1日～15日は、本社境内の疫病除け「夏越しの茅の輪」をご参拝ください。

◇大祭中の御神像御動座、及び、諸応対

○御神像御動座　本社 ⇔ 成就 ⇔ 頂上
・6月30日、7月11日、氏子青年団のご奉仕。
・7月　1日、東予、大分、中予の崇敬組合を主体にご奉仕。
・7月10日、備後、西条周桑の崇敬組合を主体にご奉仕。
・ご希望の方のご奉仕を募り、厳粛に勇壮に斎行します。

・御神像拝戴　頂上社、成就社、土小屋遥拝殿、本社で、通常に斎行します。
・女人禁制　7月1日、厳守します。
・登山切符　**窓口を開設。登録のリボンをお渡しします。**
・成就社　組合　窓口を開設。昇進、新会符等の受付を行います。
・土小屋　組合　例年通りに開設。同上。
・救護班　現在、ご奉仕を依頼中です。
・預かり賽銭　各所、窓口にて受付します。本社への郵送もお受けします。
・初穂料　同上。
・御祈祷　同上。
・お守り、御神札　［頂上社専用の御神札、お守り］は頂上社、［成就社現参守］は、成就社のみでの授与です。ご参拝の上、お受けください。
・頂上献酒　現在、受付しています。
・現参之儀　現参守は、現参之儀を受けた方のみに授与します。
・当病平癒祈願祭　成就社にて斎行します。組合長経由にてお申込みください。
・頂上山荘　大祭中の宿泊は休止します。昼食、売店は通常に行います。
・神社会館　宿泊、昼食、売店、全て通常に行います。

◇大祭中の、新会符・先達昇進・教師昇進 のお申込みは、成就社、土小屋遥拝殿へ。

〔令和5年4月15日現在。世情により変更する場合があります。〕